



た か だ こ ら む

第 145 回 TMS 国際会議 in アメリカ

The TMS 2016 145th Annual Meeting & Exhibition of the Minerals, Metals & Materials Society
(February 14-18, 2016, Music City Center, Downtown Nashville, Tennessee, USA)

TMS 国際会議は、国際資源学会、国際金属学会、国際材料学会が合同で開催する大規模な国際会議で、今年で145回目になる。今回、この“The TMS 2016 145th Annual Meeting & Exhibition”に参加し、研究講演を行う機会を得たので以下に報告する。

1. 第 145 回 TMS 国際会議 in アメリカの概要

“The TMS 2016 145th Annual Meeting & Exhibition”は、以下の要領で開催され、大変盛況であった。

- (1) 日時：2016年2月14日（日）～18日（木）
- (2) 場所：ミュージックシティセンター（テネシー州ナッシュビルダウンタウン）
- (3) 主催：TMS（The Minerals, Metals & Materials Society）
- (4) 共催：ABB Analytical, Thermo-Calc Software 社など約100社
- (5) シンポジウム：Advanced Materials in Dental and Orthopedic Application, Alloys and Compounds for Thermoelectric and Solar Cell Application IV, Aluminum Reduction Technology 等83のシンポジウムが設けられた。
- (6) セッション：それぞれのシンポジウムは、2～13のセッションに分けられ、各セッションでは5～10件の研究講演が行われた。
- (7) 発表件数：Oral Presentation：3,000件、Poster Presentation：500件
- (8) 参加者数：約10,000名

2. 研究発表の概要

小生は、“Materials Processing Fundamentals”というシンポジウムにおける“Forming, Joining, Sensing: Devices and Application”というセッションにて、“Evaluation of Joint Performance on High Nitrogen Stainless Steel which is Expected to Have Higher Allergy Resistance”というタイトルで研究発表を行った。



Registration Counter にて



研究講演中の筆者



ミュージックシティセンター前にて

中野 光一（九州工業大学出向中）